

市民と科学者を結ぶ月刊誌

『日本の科学者』への論文投稿・定期購読のお勧め

『日本の科学者』は1965年に創刊された市民と科学者を結ぶユニークな総合学術誌で、毎月5千部が発行されています。

今日私たちのあらゆる生活場面を科学が支え、革新し続けています。同時に、現代科学は社会に新たな不安をもたらしています。今求められているのは、科学を専門家と、それによって利益を得る人たちに独占させず、科学を市民の共有財産として、市民社会と共に発展させることです。

『日本の科学者』は、あなたの知的生活を豊かにし、人間と地球の未来を共に考えます。また『日本の科学者』は、研究の発展を促す様々な課題も取り上げ、それらを研究者だけでなく市民と共有します。

ぜひこの機会に『日本の科学者』の定期購読をご検討下さい。1年購読契約の場合、7200円（税・送料込み）、月々僅か600円で、毎月お手元に直接お届けします。書店購入800円（税込み）より25%もお得です！まずは見本誌をご請求ください。現代を問う魅力的な特集企画が毎号掲載されます。

『日本の科学者』の特集（2021年1月号～12月号）

- | | |
|------|------------------------------|
| 1月号 | 「放射性微粒子による内部被ばくと核兵器廃絶」 |
| 2月号 | 「持続可能な社会のためのベーシックインカム」 |
| 3月号 | 「今、井尻正二に学ぶ」 |
| 4月号 | 「社会福祉の現場における職員の働き方」 |
| 5月号 | 「いま、改めて研究者の権利・倫理・研究不正問題を考える」 |
| 6月号 | 「人権としての特別支援教育」 |
| 7月号 | 「東日本大震災から10年目の課題」 |
| 8月号 | 「コロナ時代の大学教育」 |
| 9月号 | 「コロナ禍の中の外国人労働者・留学生の権利」 |
| 10月号 | 「南海トラフ巨大地震への備え」 |
| 11月号 | 「コロナ時代の人と動物の関係」 |
| 12月号 | 「食品流通から考える持続可能社会」 |

既刊号の目次、
オープンアクセス論文は『日本の科学者』ホームページで閲覧できます。



見本誌の請求、定期購読・バックナンバーのお申込みは、下記の『日本の科学者』編集委員会宛に、「見本誌希望」として、お届け先住所・氏名を明記して、お送りください。折り返し、冊子と振込用紙をお届けします。

〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-15 HYビル日本科学者会議『日本の科学者』編集委員会

電子メール：mail@jsa.gr.jp, FAX：03-3813-2363



日本科学者会議編／日本泉社

『日本の科学者』定期購読申込書

購読契約期間	20 年 月号から 1 年間	
年間購読料	7,200 円 (消費税・郵送費を含む)	
購読者氏名		
お届け先 郵便番号	〒	
住 所		

お申込先： 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-15 HY ビル 『日本の科学者』編集委員会
電子メール： mail@jsa.gr.jp, FAX： 03-3813-2363

『日本の科学者』は、分野横断的総合学術雑誌です

『日本の科学者』に掲載される論文は、異分野の研究者や、科学に関心の深い市民に向けて執筆されます。このような広がりのある読者を対象にする時、執筆者はしばしば執筆の過程で、日常の研究生活の中で見逃していた基本的課題に、気づかされます。また、それは自分自身の研究の位置づけを明確にするためにも、たいへん役立つことになります。そのため、とりわけ若手研究者の皆さんに、『日本の科学者』への投稿をつよくお勧めします。

論文執筆要綱、各種論文執筆用のテンプレートは、下記 URL の『日本の科学者』ホームページ (URL: <http://www.jsa.gr.jp/04pub/index.html#nihonnokagakusya>) からダウンロードできますのでご利用ください。

研究会等発表論文は、『日本の科学者』に投稿しましょう

『日本の科学者』は査読誌です。論文は厳正な査読審査の後、掲載されます。論文掲載は無料です。編集委員会が認定した場合には、論文が『日本の科学者』ホームページにオープンアクセスとして公開されることもあります。また、投稿には、編集委員会が適切なアドバイスをして、論文の誌上発表までお手伝いします。『日本の科学者』は、全国の 100 近い大学図書館、公立図書館でも定期購読、配架されています。『日本の科学者』に投稿し、あなたの貴重な研究成果を、全国の研究者や市民と共有しましょう。

皆様からの投稿をこころよりお待ちしております